

【 臨床研究に関する情報の公開 】

当院16階病棟へ入院された絶えず日常生活援助が必要な患者さまに関する試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	当院16階病棟で入院中の絶えず日常生活援助が必要な患者に対して、保湿剤の使用方法を見直したことによる失禁関連性皮膚炎（以下IADとする）予防の効果
2. 研究の対象者	研究期間内に当院16階病棟に入院中の絶えず日常生活援助が必要な患者（COVID-19患者を除く。）
3. 研究期間	2023年10月10日～2028年10月10日（データ収集期間：2022年4月1日～2024年1月31日）
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 16階病棟 研究責任者：16階看護師 田崎 泉
5. 本研究の意義・目的	IADの予防ケアのひとつである保湿に焦点を当て、保湿剤の効果を十分に発揮させるために使用方法の見直しを図ることによるIADの発生予防の効果を明らかにすることを目的とします。
6. 研究の方法	自部署において、IADの予防ケアとして保湿剤の具体的な使用方法（範囲・量）が統一されていない現状に対して、保湿剤の使用に関する指標を明らかにし、自部署の看護師が日々のケア場面で実践していきます。研究期間内のIAD発生状況の推移と前年度の発生率とを比較し、本研究の取り組みを評価します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	患者さまの日常生活自立度、IADの発生状況、排泄状況（排泄方法、排泄回数、排泄物の性状、失禁の有無、オムツ着用の有無）、保湿剤の使用状況を電子カルテの医療用データウェアハウスシステムと看護記録より情報収集します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理します。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 研究にご自身の臨床データや資料を提供したくない場合は、 11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 16階病棟 看護師長 中山 絵梨
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 16階病棟 電話：06-6458-5821（代表）